



6月12日

学校教育発展へ100万円を寄付

ユニオン機工株式会社（本社・三郷町）が学校教育の発展に役立ててほしいと、市へ100万円を寄付されました。この日、麦島正一代表取締役社長らが市役所を訪れ、寄付金目録贈呈式が行われました。

麦島社長は「車で通勤する際に通学する小学生や中学生を見て、地元の学校のために何かできるのではないと思い寄付を思い立ちました」と思いを述べました。

寄付金は、同社が所在し通学路にも面していることから、三郷小学校と恵那西中学校の設備の充実などに、活用される予定です。贈呈式には両校からそれぞれ2人の児童生徒が同席し、お礼の言葉を伝えました。



6月8日

就農支援制度で移住定住者第1号

市が本年度から移住定住者に向けて始めた農地取得下限面積の緩和や、栽培技術指導や営農支援などを行う就農支援制度の適用を受けて申原に移住した加藤さん夫妻が、家屋と共に約24㍍の田畑を取得しました。この日、夫妻を関係者らが囲み、喜びを分かち合いました。

加藤さん夫妻は、初めて米作りに挑戦する他、ジャガイモやナス、トマト、ハーブなど幅広く野菜を栽培し始めました。夫の高敏さんは「まずは150㍍ほどの米を収穫するのが目標」と意気込み、妻の順子さんは「農地が取得でき自分で自由に使えるのでありがたいです」と喜びました。



6月2日

坂折棚田に映えるろうそくのともしび

日本の棚田百選の一つ、中野方町の坂折棚田で「田の神様 灯祭り」が行われ、1000基のろうそくのともしびが棚田をやさしく包み込みました。

「提灯行列」には、市内をはじめ、岐阜、愛知の両県、東京都から57人が参加。思い思いに絵を描いたり願い事を書いたりしたちょうちんを持ち、棚田を練り歩きました。

棚田なごみの家前の広場では、地元の笠周地域の団体による物販があり、棚田で収穫された米を使ったおにぎりをはじめ、五平餅や特産のユズを使った加工食品などが並び大勢の観客でにぎわいました。



5月28日

寛仁親王妃信子さまが岩村町を視察

寛仁親王妃信子さまが初めて恵那市を訪問され、連続テレビ小説「半分、青い。」のロケ地となった岩村町本通りや、重要伝統的建造物群保存地区に指定されている城下町を視察されました。信子さまを出迎えた小坂市長は、本通りで行われた「半分、青い。」の撮影時の様子や、撮影後に観光客が増えて町がにぎやかになっていることを説明しました。信子さまは本通りを歩きながら市観光協会岩村支部の観光ガイド、神谷明良さんから古い商家の説明を受けられました。工芸の館「土佐屋」を視察された際は「染料はどんな種類のものを使用していますか」などと質問されました。



6月16日

少年の主張で中学生が思いを熱弁

恵那文化センターで第14回恵那市少年の主張大会が開催されました。市内8中学校の各校長から推薦を受けた生徒10人が、「明るい世の中にするために、自分にできることや世の中の人々に強く訴えたいこと」など五つのテーマから選んだ内容について発表。来場者250人の前で友人との関わりや家族への思いなど、日ごろの思いを熱弁しました。

最優秀賞に選ばれたのは、恵那西中学校3年生の伊東柚葉さん。「個性」という題目で「障がいも一つの個性。個性を互いに認め合いましょう」と主張しました。伊東さんは、東濃ブロック大会に推薦されます。



6月10日

消防操法大会で笠置分団が優勝

武並町の県クリスタルパーク恵那スケート場で第14回市消防協会消防操法大会が開催されました。今年は小型ポンプ操法が行われ、各分団から13チームが出場し訓練の成果を競い合いました。優勝に輝いたのは笠置分団でした。同分団は平成28年にも優勝しており、小型ポンプ操法では2連続優勝となりました。8月5日(日)に郡上市で行われる第67回県消防操法大会に、市の代表として出場します。

来場者向けに、ミニ消防車の乗車体験や子ども消防服の試着、消防車や救急車の展示の他、今年は初めて「お菓子まき」が行われ、子どもたちでにぎわいました。



6月3日

7色の稲で巨大絵を描く

明知鉄道山岡駅から南へ300メートルの田んぼで「田んぼ de アート」事業の幕開けとなる田植えが行われました。田んぼをキャンパスに見立て、7色の稲により、連続テレビ小説「半分、青い。」の「ふくろう商店街」のキャラクター「ふくろう」の絵と、市のマスコットキャラクター「エーナ」を描き出すことに挑戦します。

この日は、約60人が田植えに参加。絵の輪郭が分かるよう張られた糸を目印に、声を掛け合いながら手際よく苗を植えました。今年は葉の色により絵が浮かび上がることから、7月中旬から8月にかけて見頃を迎えます。



6月1日

「えなてらす、いわむら。」オープン

岩村町の岩村まち並みふれあいの館に「えなてらす、いわむら。」がオープンしました。店内には恵那市の特産品や東濃地域の特産品、「半分、青い。」のタイトルロゴ使用許諾商品など130種類の商品がそろっています。

オープニングセレモニーには、市内外から約300人の方にお越しいただきました。ゲストに連続テレビ小説「半分、青い。」出演者の奈緒さんと上村海成さんが登場し会場は大いに湧きました。

11月30日までの期間限定で営業しています。営業時間は午前9時から午後5時で、期間中は無休です。